

島根県公共事業再評価 対応方針（案）

作成日 令和5年6月

番号	事業概要・事業主体等	事業の進捗状況	事業採択時の状況及び社会情勢の変化等	事業効果	環境への配慮 事業を中止した場合の影響	今後の県の方針案
2	(事業概要) (事業主体の根拠) (事業名・地区) 農山漁村地域整備 交付金(地域水産物 供給基盤整備事業) ・(加茂地区) (事業位置) 隠岐の島町加茂 (事業費) 620,000 千円 (事業概要) 臨港道路 L=630m (事業主体の根拠) 県管理漁港のため (再評価区分) ②事業採択後10年 を経過している継続 中の事業 (担当部課名) 農林水産部水産課	(事業採択・着手・完了予定年 度、経過年数) 事業採択年度:2014(H26)年度 工事着手年度:2015(H27)年度 完了予定年度:2025(R7)年度 経過年数:10年 (進捗状況と今後の見込み) 令和5年当初までの事業費で進捗率を記載 進捗率:82% 工 事:82% 令和7年度完了予定	(事業導入の経緯・目的) 加茂漁港は隠岐の島町の南部 に位置し、加茂、神尾の2地区 から成っている。本港の加茂地 区は南西方向に奥深い湾形を成 しているが、両側には山が迫っ ており平坦な土地は少ないた め、道路は狭く家屋も狭隘な土 地に密集している。 加茂地区は、湾奥の広い天然 の良港であり、島後を代表する 中型まき網漁業の基地漁港とな っている。 臨港道路を整備することによ り漁業資材の運搬等の漁業活動 の効率化を図る。 (事業を取り巻く社会情勢) 本事業は、中型まき網漁業の 基地漁港として機能の向上に資 するものとして期待されている。 (事業に対する地元情勢・計画 の熟度) 本事業は、漁業活動の効率化 はもとより、漁村における生活 道路および防災上重要な道路と して、民生の安定にも大きく寄 与するものとして早期完了を強 く望まれている。	(費用対効果) b/c=1.38 (コスト削減・代替案等) 路線選定にあたっては、 既存の漁港用地を活用す ることとし、背後集落の用 地買収を避ける計画とし た。 また、現道の利用状況と 安全性等を考慮のうえ、海 上埋立てを最小限に抑え コスト削減を図った。 (その他の効果) 臨港道路を通行する車 両の安全性の向上が図ら れる。	(生活環境・自然環境への影響) 環境配慮の取組状況 ・共通配慮事項 別添『取組シート』のとおり ・個別配慮事項 水中部の施工に際し、汚濁防止対 策を実施し、環境への影響に配慮。 (事業を中止した場合の影響) 漁業活動の効率化による生産性 の向上が図られず、地域の基幹産業 である漁業への影響が懸念される。	(継続・中止) (方針案) 継続 (継続・中止の理由) 隠岐の島町におい て漁業は基幹産業で あり、水産物の生産 性向上に寄与すると 考えているため、引 き続き早期完成を図 る必要がある。

※環境への配慮欄の『個別配慮事項』は、『環境への配慮』取組シートの個別の配慮事項を概略で記載する。

事業名：農山漁村地域整備交付金事業
 地区名：加茂漁港（第2種）（島根県隠岐の島町）

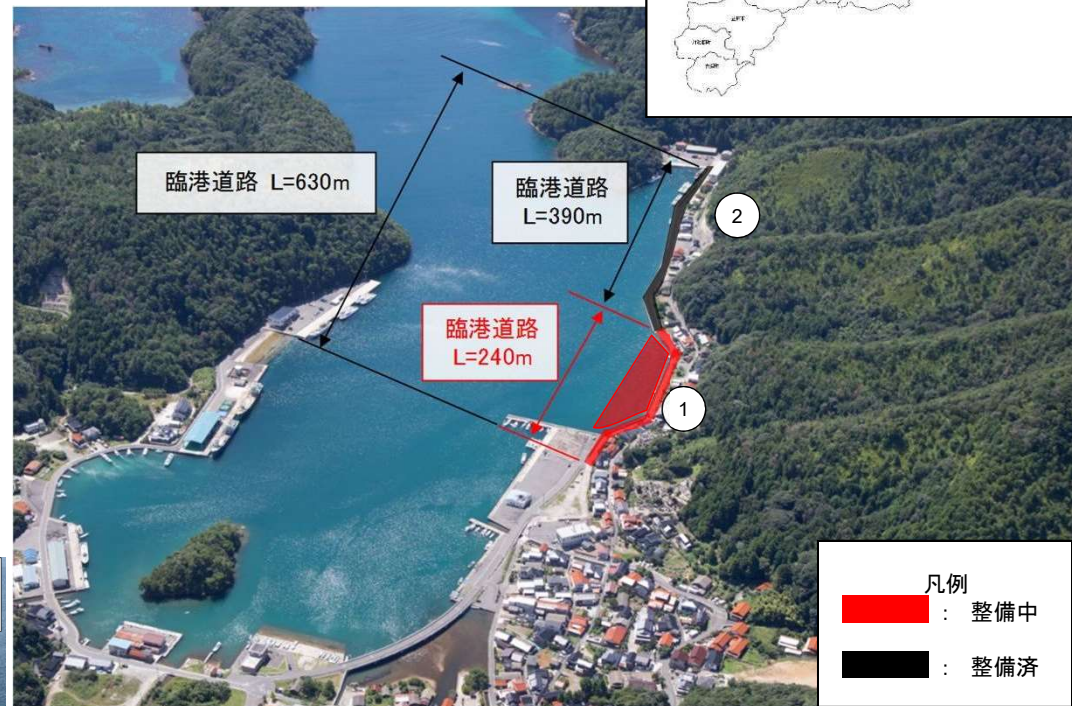


●地区の概要

当地区は、奥深い湾形を成しているが、両側には山が迫っており平坦な土地は少ないため、道路は狭く家屋も狭隘な土地に密集している。

●事業の目的

臨港道路を整備することにより漁業資材の運搬等の効率化を図る。



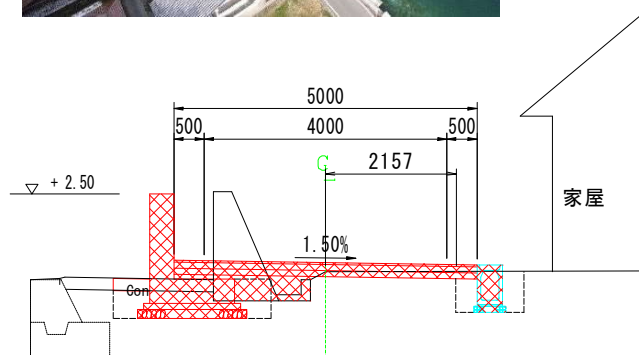
改良前



改良途中

①臨港道路↑

②臨港道路横断面図→



家屋

町道(既存)

↑②臨港道路改良前



家屋

↑②臨港道路改良後